

# 岐阜本巣特別支援学校で防災講座を行いました

令和4年9月6日（火）、岐阜本巣特別支援学校で高等部19名に防災講座を行いました。特別支援学校での防災講座は今回が初めてとなります。学校は背後が山に囲まれており、土砂災害警戒区域にあります。

講座では、岐阜県で発生した過去の大きな災害として、伊勢湾台風や9.12豪雨について学習した後、VRで浸水を疑似体験しました。また、大雨にソナエルピクトや避難・備えに関する防災クイズ、避難動画「あつ森で大切な命を守るために」の視聴も行いました。

講座の最後には、生徒さんから、「胸のあたりまで水が来たら怖いと思った」「事前に備えたい」「帰ったら家族と話し合いたい」などの感想を頂きました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、岐阜放送・岐阜新聞に取材して頂きました。



# 神戸町立下宮小学校で防災講座を行いました

令和4年9月8日（木）、神戸町立下宮小学校で6年生29名に防災講座を行いました。

学校の近くには揖斐川が流れ、講座では、この地域で被害があった伊勢湾台風、9.12豪雨、平成14年台風6号など過去に発生した水害を学んだ後、映像で浸水を疑似体験して頂きました。また、ハザードマップは知っていても、予想される浸水深まで確認していない児童がほとんどで、自宅の浸水深を資料で確認して頂きました。最後には、交流タイムとして、講座を聞いて備えるために大切にしたいことや、これから活かしたいことなどを、ペアでお互いに話し合いました。児童からは、「VRの映像で、ドアが開かなくなったり逃げ場がなくなったので、少しでも早く安全な所へ避難したい」、「避難情報が出る前に自分で情報を早めにとって、早く避難したい」、「備えることは事前のできるの、非常食を準備したり、避難場所を家族と話し合いたい」などの感想がありました。

今回の防災講座が、児童の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、本講座は中日新聞・岐阜新聞・大垣ケーブルテレビに取材頂きました。

